

2020年度「専門総合講座A1 カンボジア法整備支援と社会開発援助」募集要項 -2次募集-

□ 概要

本研修の目的は、専門科目の学修及び在学中・就職後の留学に備えて、多様な価値観や考え方・学修方法・キャリアプラン等の受容性を高めることです。その内容は、法整備支援や社会開発援助を素材に、①法整備支援の専門家（JICA 専門家として派遣されている日本人裁判官・検察官・弁護士）からその現状と課題について学び、②現地各機関（特別法廷、労働仲裁所、憲法院、JICA 事務所、王立法律経済法科大学、NGO や村への等の訪問）を訪問・見学することによって、社会の在り方と社会における法の役割・機能について考えます。③王立法律経済法科大学学生（カンボジアにおける法学部のトップ校）との交流の機会を設けます。

検察官等による研修、法律事務所訪問、JICA 事務所・NGO 訪問、学生との交流などは、個人の旅行・他団体の研修では得ることが容易ではないものです。法整備支援と社会開発援助についての政府・政策レベルでの取り組みと、それらの取り組みが現地の住民にどのような意味を持つのか、どのような課題があるのかという（政府・住民）両方の視点から社会を考え、振り返り・ディスカッションの時間を通して理解を深めます。

□ 研修日程

2021年3月上旬～3月中旬（春休み期間中約12日間）

※ 新型コロナウイルス感染症に係る海外情勢によっては、海外渡航を中止しオンライン授業で代替する可能性があります。

□ 研修スケジュール（例）

- 3月1日 午前 東京発
午後 プノンペン着、その後、夕食、ホテルへ移動
- 3月2日 午前 JICA 事務所訪問
午後 王立法律経済大学訪問（現地学生との交流、法律専門家によるご講義）
- 3月3日 午前 カンボジア司法省（法制度整備支援専門家：検事・弁護士・裁判官）訪問
午後 憲法院訪問 その後、プノンペン・シェムリアップへ（空路）
- 3月4日 村訪問
- 3月5日 午前 バイヨン遺跡修復活動（アンコールトム）見学
午後 バイヨン中学校訪問（学校見学、教員・生徒インタビュー、ポルポト時代の体験談）
- 3月6日 アンコールワット、プレループ遺跡見学（カンボジアの歴史を学ぶ）
- 3月7日 午前 シェムリアップ・プノンペンへ（空路）
午後 トゥールスレン博物館、キリングフィールド見学（カンボジアの歴史・文化を学ぶ）
- 3月8日 午前 特別法廷（ECCC）訪問
午後 イオンモール訪問
- 3月9日 午前 労働仲裁所（Arbitration Council）訪問
午後 カンボジア司法省アドバイザー訪問
- 3月10日 午前 ホテルにて成果発表（プレゼンテーション）の準備
午後 王立法律経済大学にて現地学生に対する成果発表プレゼンテーション
夜 プノンペン発
- 3月11日 午前 東京着、空港にて解散

(注)

1. 宿泊先は、司法省近隣ホテルを予定。
2. 法学部富田が全行程同行
3. 現地訪問先は予定であり、調整の過程で変更の可能性があります。

参加費用

約 20 万円前後（プログラム費用、現地交通費、宿泊費、航空券代、保険、ビザ、雑費等含む）

上記に含まれないのは、食事代・飲物代、おこづかい等です。

参加費は参加者数により変動します。また、為替レートの変動により、総額が変更になる場合があります。参加費用振込後、やむを得ず参加を取り止める場合でも、参加取り止め時期によっては参加費用を全額返還できないことがあります。

※ 調整の過程で変更の可能性があります。

※ 参加者全員に海外渡航補助のための学生補助費の支給（最高 3 万 9 千円）。但し、海外渡航が中止になった場合、支給はありません。

出願資格

1 年次以上

出願締切

2020 年 8 月 18 日（火） 23:59 締切

出願方法（manaba にてエントリー）

① エントリーフォームの入力

「法学部独自グローバル・プログラム」のコースコンテンツ内に記載されている本プログラムのエントリーフォーム URL をクリックし、必要事項を入力してください。

② 英語運用能力を示す検定試験（TOEIC など）のスコアシートの提出

本コース（「法学部独自グローバル・プログラム」）の「レポート」をクリックし、タイトル「【カンボジア法整備支援と社会開発援助専用】英語運用能力を示すスコアシート提出」よりスコアシートの画像データを添付ファイルにて提出してください。

（※ 原則大学入学後のスコアとし、大学入学後に受験していれば TOEIC スコアを提出すること。）

③ エッセイの提出

本コース（「法学部独自グローバル・プログラム」）の「レポート」をクリックし、タイトル「【カンボジア法整備支援と社会開発援助専用】エッセイ提出」よりレポートを提出してください。

選考方法

エントリーシートと面接による選考（希望者が多い場合は書類選考によって面接者を選抜）

面接日：8 月 25 日（火）（8 月 26 日（水）予備日）を予定。時間の詳細は後日お知らせします。

ガイダンス日程

2020 年 8 月 6 日（木） 15:00～

ミーティング番号等の詳細は、本プログラムのコースコンテンツ内に記載されているミーティング情報を確認してください。

必ず事前に募集要項をダウンロードして目を通しておいてください。

できるだけ質疑応答を中心に進めたいと思います。

□ 事務上の手続、その他注意点について

1. 「海外旅行保険・留学生トータルサポートプログラム RyuGo」への加入について

法学部のプログラムにおいて海外で活動する学生は、このプログラムに全員加入する必要があります。(個人での保険加入の有無にかかわらず、加入する必要があります。)

これは、単なる海外旅行保険だけでなく、渡航先におけるトラブル(自然災害による航空機の運航停止や公共交通機関の事故、テロ・暴動・大規模デモ等の発生等)について、旅行会社の現地デスクを利用できるサービスです。また、不測の事態が起きた際、渡航先の皆さんと大学との間で連絡手段を確立する上でも重要なものです。

渡航による活動日数にもよりますが、30日間以内の活動ですと、別途おおむね10,000円前後の保険料が必要となります(詳細は選考終了後にお伝えします)。

2. 履修上の注意事項

① 履修登録

選考に合格した方は“履修許可者”として発表されます。履修許可者は、**秋学期の履修登録・変更期間に各自で履修登録をしてください。**履修登録がない場合は、如何なる理由であってもプログラムには参加できません。また、単位も認定されません。

※ 修得単位：専門総合講座 A1 カンボジア法整備支援と社会開発援助 2単位

【注意】

- ・諸事情により履修登録後に本プログラムに参加できなくなった場合、成績がF評価となります。
- ・現地研修への参加においては、原則、危機管理の観点から行き帰りともに同じ飛行機での移動となり、現地集合・解散、別便での参加は認めていません。

② 事前学習

現地派遣までの間に“事前学習”として「法整備支援の意義」「社会開発援助とは何か」「カンボジアの歴史と社会」「危機管理」を学ぶ機会(6回程度を参加学生と日程調整)を**秋学期火曜日の5限**に設けますので、履修希望者は該当時間に別の授業を履修しないでください。詳細は選考終了後に通知します。この**“事前学習”への参加は必須**です。事前研修・危機管理研修(国際センター主催)・現地研修に全日程参加できない場合、原則、本プログラムへの参加を認めません(ただし、危機管理研修が授業と重なっている場合は別対応)。詳細はシラバスを確認してください。

③ 他授業と現地派遣期間が重複した場合

現地派遣期間に他の留学プログラムやゼミ活動、及び、各種手続きの日程と重複しないよう、スケジュールは事前に確認してください万が一、重複した場合であっても、当プログラムの日程は変更できません。各科目の教員と相談の上、各自で対応を判断してください。

なお、他の法学部独自のグローバル・プログラムとの併願はできません。

④ その他注意事項

- スケジュールや費用、プログラム内容に変更が発生する場合や事前学習に関する連絡事項等は、C plus や manaba、全学メール等を通じて連絡しますので、常に確認するよう習慣付けてください。
- 派遣先では、中央大学の学生として責任ある行動が要求されます。各自の自覚ある言動・所作を心掛けてください（時間厳守・提出物の失念など注意ください。）
- 履修登録後、新型コロナウイルス感染状況、その他天災、火災、戦争、テロなどの不慮の災難、ストライキなどにより、渡航が困難であると法学部で判断された場合は現地派遣を中止する場合があります。その場合、各担当教員の判断でオンライン授業や課題提出などの代替プログラムをもって、科目を履修したとみなし、単位付与する可能性もあります。
- この科目は実施形態（集合・解散、引率の有無など）に関わらず、参加者個人の責任によってなされるものです。中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、この科目が支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じますが、新型コロナウイルス感染状況、その他天災、火災、戦争、テロなどの不慮の災難、ストライキ、交通事項、疫病、盗難、紛失、詐欺、暴行、障害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、日程変更、また、現地集合前や解散後に参加者が被った損害については、参加者の自己責任になります。
- 履修者数が 12 名に満たない場合、プログラムは中止となる場合があります。
- <4 年生向け>渡航期間中に、卒業発表（成績発表を含む）や卒業に関する諸手続きを実施します。情報を確認できなかったことにより手続きが遅延した場合や、海外にいることにより参加できない行事については、参加者の自己責任となり、代替手段はありませんので、あらかじめご了承ください。詳細に関しては、法学部事務室学籍担当にお尋ね下さい。

3. 日程一覧

予定内容	日程	備考
募集説明会（ガイダンス） ※オンラインにて実施	2020年8月6日（金）15:00～	ミーティング番号等の詳細は、manabaの本プログラムコースコンテンツ内に記載されているミーティング情報を確認してください
出願締切	2020年8月18日（火）23:59 締切	manabaの本プログラムコースコンテンツ内に記載されているエントリーフォームのURLをクリックし、必要事項を入力してください。
面接日	8月25日（火）予定 （8月26日（水）予備日）	時間の詳細は追ってC plus または manaba にて通知
選考結果（履修許可者）発表	9月上旬	C plus または manaba にて発表
事前学習期間	秋学期火曜日 5限	参加必須
海外研修日程（予定）	2021年3月上旬～3月中旬	

以上